

# 電気使用上の注意事項

## 電気器具の使用について

電気使用量が申請した消費電力量を超えると、ブレーカーが落ちて電気供給が停止するだけでなく、鳳祭期間中のブレーカーの修理が不可能なために、該当区域(ブレーカーが落ちる原因となった団体の教室周辺)の団体は企画中止が余儀なくされます。電気器具を使用する団体は、この点を十分理解した上で以下の事項を順守し、企画を行ってください。

(1) 使用電気器具は電気使用許可証で実行委員会の許

可が得られた物のみを使用してください。

事前に実行委員会の許可が得られていない電気器具を使用している場合には、すぐ取り外してもらいます。

(2) 鳳祭期間中は実行委員会が電気器具を使用する団体の見回りを行います。

営業時間中は本日返却した電気使用許可証を見える場所に掲示してください。

(3) 電気器具を使用する場合は、コンセントのタコ足配線は絶対にしないでください。

タコ足配線はショートの原因となり、ブレーカーが落ちて電気供給が停止するだけでなく火災の原因にもなり、大変危険です。

また、濡れた手でコードやコンセントを触ると感電の恐れがありますので、絶対に触らないでください。

(4) 割り当てられた教室のコンセント以外(教卓や廊下等)から延長コード等で電源を取ることは禁止です。

(5) 電気許容量に余裕はありませんので、携帯電話・ゲーム機等の充電はしないでください。

※非常用誘導灯・教壇・教卓・蛍光灯の取り外し・装飾・移動は禁止です。

※教室備え付けの視聴覚機材の使用は禁止です。

※鳳祭期間中、申請していない電気器具の使用は禁止のため、没収させていただく場合があります。

※鳳祭期間中にブレーカーが落ちた場合や、蛍光灯を破損させた場合等は、ただちに鳳祭実行委員会本部(当日 420 教室)に報告してください。

## 簡易発電機について

- (1) 燃料は必ずレギュラーガソリンを使用してください。また、燃料の容器も各自で用意してください。  
どちらも実行委員会では一切用意致しませんのでご注意ください。
- (2) 燃料の容器はガソリン携行缶・ポンプを使用してください。ポリタンク等の使用は禁止です。

### 各 w 数の簡易発電機の燃料タンク容量と連続運転可能時間の目安

各 w 数	燃料タンク容量	連続運転可能時間
簡易発電機 2300w	9.2 リットル	約 7 時間
簡易発電機 1600w	4.1 リットル	約 10 時間～約 4 時間
簡易発電機 900w	2.3 リットル	約 8.7 時間～約 3.9 時間

### <保管上の注意事項>

- (1) 雨や水等がかからないようにしてください。
- (2) 室内での簡易発電機、ガソリン携行缶、給油ポンプの保管は禁止です。
- (3) 営業終了後は大きめのビニール袋か、ブルーシートで全体を覆ってください。  
ダスキンレントオールでの貸出の際は、ビニール袋が付属してないため各団体で用意ください。

※実行委員会では、簡易発電機・ガソリン携行缶・給油ポンプの破損・汚損及び紛失等の責任は一切負いませんので、取り扱いには十分注意してください。

創立 139 年專修大学鳳祭  
電気責任者説明会資料

創立 139 年專修大学鳳祭実行委員会

